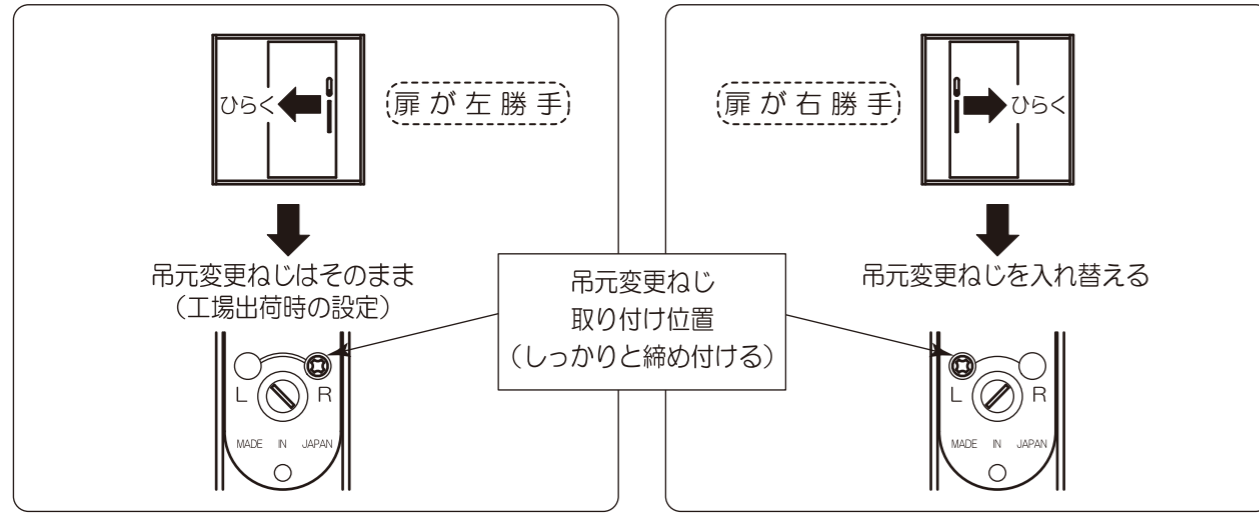


扉の仕様の確認と吊元変更ねじの位置確認

キーレックス本体 裏側の吊元変更ねじの位置を、扉の開きに合わせます。
工場出荷時は、扉が左勝手用に設定されています。扉が右勝手時は、吊元変更ねじを入れ替えてください。

⚠ 吊元変更ねじを逆の状態に取り付けた場合、解錠できなくなります。ご注意ください。



記憶番号設定に関するご注意

- キーレックス500は1～12桁まで任意の記憶番号を設定できます。
- ボタンを押す順番は設定できません。
例) 記憶番号 1・2・3 の場合
1・2・3 と押しても 2・3・1 3・1・2 1・3・2 と押しても解錠できます。
- 1つのボタンにつき設定は1回だけです。(同じボタンを2度押す設定はできません)
例) 1・1・2・3 や 1・2・2・3 の設定はできません。



注意 危険防止の為に以下をお読みください

- 取付時の注意
 - 各部取付ねじの締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。
- 取付ねじのゆるみ
 - 各部取付ねじのゆるみは、防犯及び落下防止の為に定期的に増し締めしてください。
- 受座の飛び出し
 - 受座の飛び出しが大きい場合、体を傷つけたり、衣服を引っ掛けるおそれがありますので、取付業者に依頼して適正な受座に取り替えてください。
- 他の用途への使用
 - ロックターンにぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険です。
- ◆ 操作上の注意
(故障の原因となります)
 - 製品の分解、改造はしないでください。
 - テッドラッチ、テッドボルトを突出させた状態で扉を閉めないでください。
 - ボタンを押しながら、ロックターンの操作をしないでください。
- ◆ 永くご使用頂くために
 - 錠ケースへの潤滑材使用はさけてください。
 - 表面の手入れは柔らかな布でから拭きしてください。特にボタンまわりは、定期的から拭きし、汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用してください。

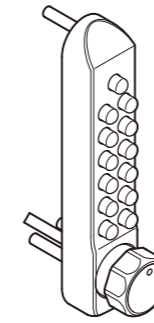


KEYLEX[®] 500

キーレックス 500
シブタニ KSC 錠
シリンダー取替

取扱説明書 (施主様向)

このたびは、当社製品のお買い上げ、ありがとうございます。本取扱説明書は、施主様、又はご入居者にお渡しください。
この説明書は必ずお読みの上、保管してください。



22292

防犯上、記憶番号の変更を定期的におこなうことと、施錠時に記憶番号以外のボタンを空押しすることをおすすめ致します。

〈記憶番号の記録〉

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

ただ今の記憶番号

NAGA
SAWA

www.nagasawa-mfg.co.jp

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032

大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

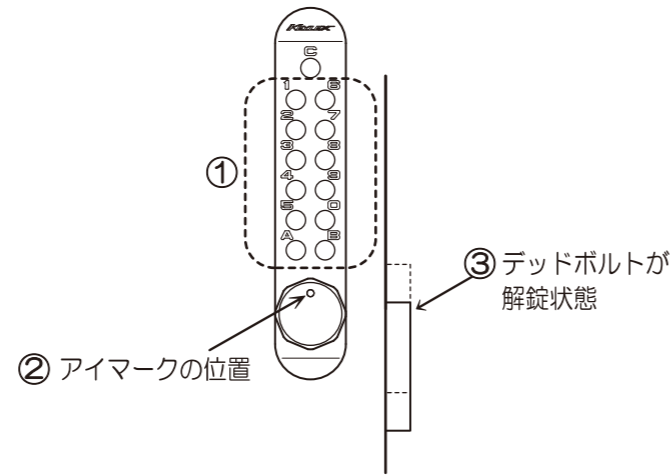
取り付けてある建具などに異常がありましたら専門の業者にご相談ください。

基本操作

シリンダーでの鍵操作が、ボタン操作に変わります。

ご使用前に確認してください。

- ① 登録している記憶番号
- ② ロックターンのアイマークが
図の位置（真上）にある
- ③ デッドボルトが解錠状態になっている

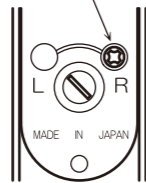


※ 図は扉が左勝手仕様です

室内側

室外側

キーレックス本体裏側 吊元変更ねじ取付位置 R



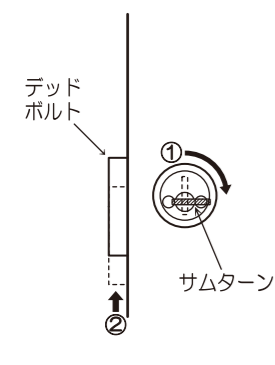
施錠

- ① サムターンを回します
- ② デッドボルトで施錠されます

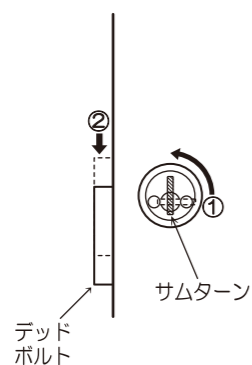
解錠

- ① サムターンを回します
- ② デッドボルトが解錠されます

施錠



解錠



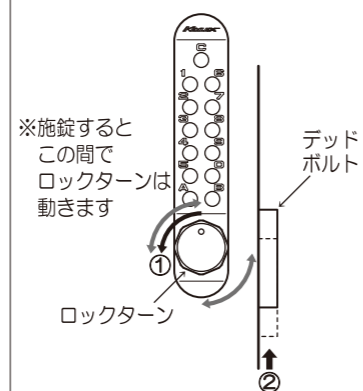
施錠

- ① ロックターンを回します
- ② デッドボルトで施錠されます

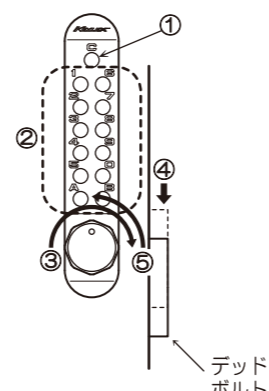
解錠

- ① C ボタンを押します：誤操作の記憶番号が解除されます
- ② 正しい記憶番号を押します
- ③ ロックターンを回しきります（アイマーク：ヨコになる）
- ④ デッドボルトが解錠されます
- ⑤ ロックターンを90° 元に戻します（アイマーク：ヨコ→タテ）

施錠



解錠



※本図は、キーレックス本体裏側 吊元変更ねじ取り付け位置が R 仕様（工場出荷位置）です。吊元変更ねじ取り付け位置が L 時は対称です。

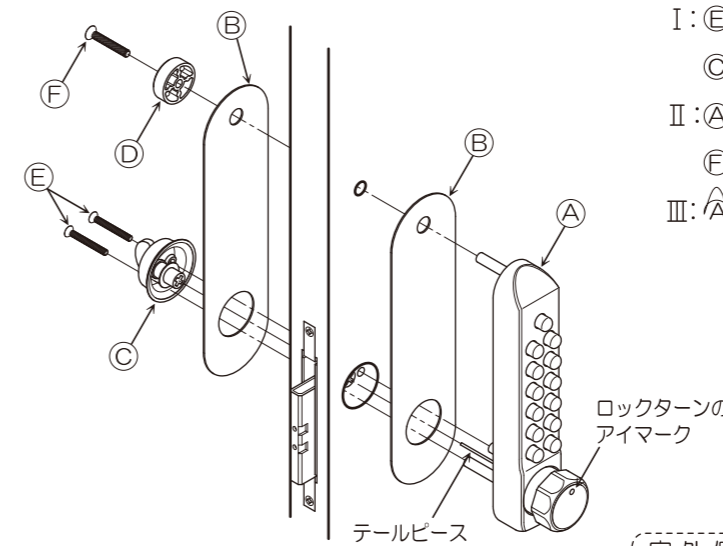
記憶番号の変更手順 扉は開けたままの状態でおこないます

7274641

【1】キーレックス本体を取り外します

取り外した部材は全て使います。紛失しないようにご注意ください。

室内側



- I: ⑥サムターン座固定ねじ2本をはずし、
③室内サムターン座をはずします。
- II: ④キーレックス本体と⑤化粧プレートの落下に注意しながら、
⑦丸座固定ねじをはずし、④室内丸座をはずします。
- III: ④キーレックス本体と⑤化粧プレートをはずします。

本図は扉が右勝手仕様

室外側

【2】記憶番号の設定変更をします。⚠️ ロックターンのアイマークは常に真上の位置を保ってください。

【記憶番号変更の準備】

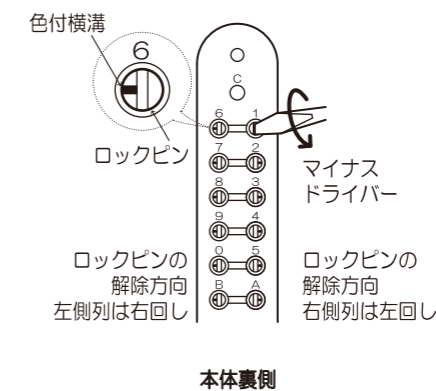
- ① 本体表側のC ボタンを押します。
- ⚠️ ⑦まで、記憶ボタンは押さないでください。

※ C ボタンを押さないと、内部部品が破損する場合があります。必ず押してください。

- ② 本体を裏返します。

【現在の記憶番号を解除】

- ③ 本体裏側の、記憶されている
ロックピンを回転させて
記憶されている番号を解除します。
(ロックピンの色付横溝を外向きに
回転させる)

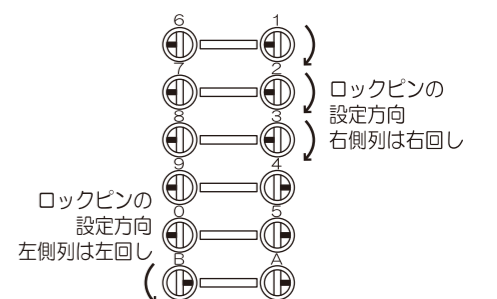


- ④ 本体を表側にします。C ボタンを
押し、ロックターンが動くことを
確認します。

【記憶番号の設定】

- ⑤ 新しく記憶させる番号は必ず記録して
ください。本紙表紙に記入欄があります。
- ⑥ 本体を裏返し、記憶させる番号のロック
ピン色付横溝を中央ライン側に合わせます。

例：B 1 2 3



- ⑦ C ボタン + 新しい記憶番号を押し、
ロックターンが解錠方向に回ることを
確認します。

基本操作 室外側欄を参照します。

【3】本体を取り付けます

【1】と逆の順番で取り付けます。

左の基本操作に沿って、作動確認をして完了です。
正しく作動しない場合は、記憶番号と吊元変更ねじの位置を確認してください。